



ファン・ドールン

オランダのハルという町に生ま
 れました。1872年、35歳の時に日
 本にまねかれ政府の土木技師とな
 り、安積疏水をはじめ数多くの設
 計や建築に力を注ぎました。

ファン・ドールンの銅像とおはか^{どうぞう}

ファン・ドールン銅像

今からおよそ50年くらい前の太
 平洋戦争中の話です。兵器をつくるために、ファン・ドール
 ンの銅像をさしだすように命じられました。しかし、郡
 山の人々はそんなことはできないと、銅像を山の中にうめ
 てかくしてしまいました。その後、戦争が終わると人々は
 銅像をほりだし、もとの場所にたてました。

昭和54年のことです。オランダの首都、アムステルダム
 にあったドールンのはかが、いつのまにかなくなってい
 ました。このことを知った

郡山の人々はかなしみました。

そこでみんなでお金を集め
 て、アムステルダムに新しい
 おはかをつくりました。



ファン・ドールンの墓 [アムステルダム]